

平成31 [2019]年度

原子力人材入試

[工学部 原子力安全工学科]

入学試験要項

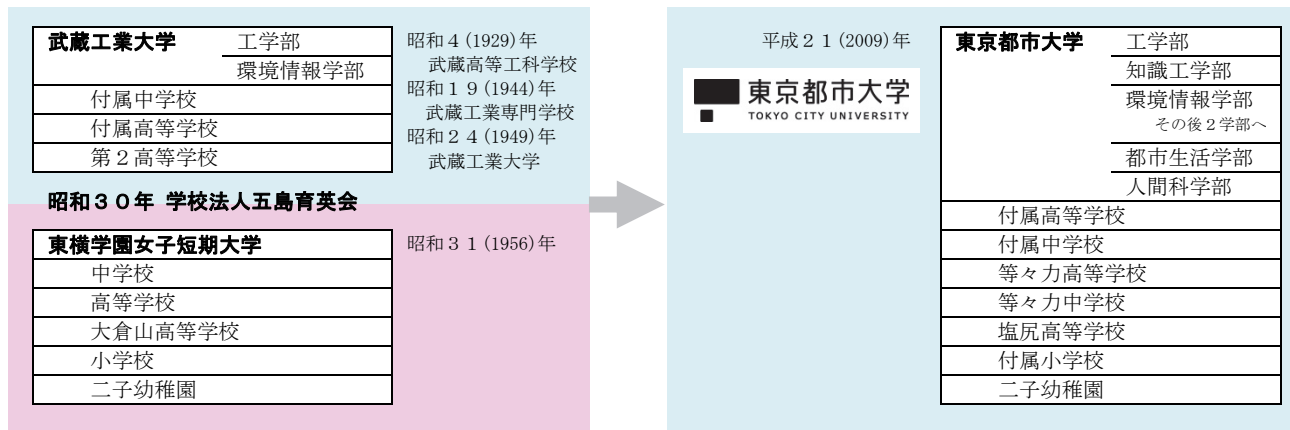
工学部	機械工学科 / 機械システム工学科 電気電子通信工学科 / 医用工学科 エネルギー化学科 / 原子力安全工学科 建築学科 / 都市工学科
知識工学部	情報科学科 / 知能情報工学科 自然科学科
環境学部	環境創生学科 / 環境経営システム学科
メディア情報学部	社会メディア学科 / 情報システム学科
都市生活学部	都市生活学科
人間科学部	児童学科

項目	日程
出願期間	平成30(2018)年10月25日(木)～11月1日(木) 消印有効
試験日	平成30(2018)年11月18日(日)
合格発表	平成30(2018)年11月30日(金)
入学手続期限	平成30(2018)年12月 7日(金) 消印有効

1. 東京都市大学概要

1. 沿革

- 昭和 4 年 「武蔵高等工科学校」として創設
- 昭和 24 年 武蔵工業大学 に昇格
- 平成 9 年 横浜キャンパス（環境情報学部）開設
- 平成 21 年 同一法人内の東横学園女子短期大学と統合し、大学名称を 東京都市大学 と改称
等々力キャンパス（都市生活学部・人間科学部）を開設



2. 東京都市大学の学部・学科構成

平成31年度 学部・学科		入学定員		収容定員		キャンパス
工学部	機械工学科	120	780	480	3,120	世田谷キャンパス
	機械システム工学科	110		440		
	電気電子通信工学科 ※1	150		600		
	医用工学科	60		240		
	エネルギー化学科	75		300		
	原子力安全工学科	45		180		
	建築学科	120		480		
	都市工学科	100		400		
知識工学部	情報科学科	100	240	400	960	世田谷キャンパス
	知能情報工学科 ※2	80		320		
	(情報通信工学科：募集停止)	—		—		
	自然科学科	60		240		
環境学部	環境創生学科	90	160	360	640	横浜キャンパス
	環境経営システム学科 ※3	70		280		
メディア情報学部	社会メディア学科	90	180	360	720	横浜キャンパス
	情報システム学科	90		360		
都市生活学部	都市生活学科	160	160	640	640	等々力キャンパス
人間科学部	児童学科	100	100	400	400	
合計		1,620	1,620	6,480	6,480	

※1 電気電子工学科→電気電子通信工学科

※2 経営システム工学科→知能情報工学科

※3 環境マネジメント学科→環境経営システム学科

平成30年5月時点 学生数

世田谷キャンパス	男 85 : 15 女	3,582 + 662 = 4,244名	大学院含む合計 7,457名
横浜キャンパス	男 75 : 25 女	1,123 + 370 = 1,493名	
等々力キャンパス	男 42 : 58 女	472 + 647 = 1,119名	
合計	男 75 : 25 女	5,177 + 1,679 = 6,856名	

2. アドミッションポリシー

東京都市大学 原子力人材入試

東京都市大学のブランドビジョンは「科学を基盤にサステナブルな社会発展を目指す」

私たちが住むこの地球上の環境を損なうことなく社会全体を多角的、総合的に見ながら、未来に向けて持続可能（サステナブル）な発展をもたらすための人材育成と学術的研究を進めることを理念に各学部では教育・研究を行っています。

工学部

【人材養成および教育研究上の目的】

技術革新のための“ものづくり”では、アイデアを具体化するための“理論”を駆使し“もの”として形づくる“実践”を行うことが重要です。工学部では「理論と実践」という教育理念に基づき、社会の要請に対応できる技術的能力を備えた人材を養成することを目的とします。

【求める人物像】

- ・それぞれの工学分野に強い関心を持ち、未知の課題に取り組む意欲がある人
- ・工学を学び、専門知識と実践する力を身に付けることを目指す人
- ・高等学校で学習する内容をよく理解して、工学を学ぶために必要な基礎学力を備えている人
- ・工学と社会の関わりについて考えることができ、社会の持続的発展に貢献する志を持つ人

【高校での学習について】

工学部での学修を無理なく進めるために、高等学校では次の科目を履修していることが望まれます。

- ・数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B）
- ・理科（物理基礎、化学基礎、物理、化学）
- ・英語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）

参考 東京都市大学と原子力研究

原子力研究所

東京都市大学には「原子力研究所」があります。前身の武蔵工業大学の時代の昭和35年、原子力の平和利用と技術開発をめざして開設しました。

当初は、全国の大学の共同利用施設として活用され、原子炉および医療、生物治療研究を中心に様々な成果を世に出してきました。例えば、原子炉の中性子を利用した放射化分析システムが導入され、環境保全（公害）問題をはじめ、農業や工業の様々な分野の分析に活用されました。また、医療分野では99件の脳腫瘍と9件の皮膚がんの照射治療がおこなわれ、多くの患者の命を救う研究がなされました。

施設保守の関係から平成元年に一時停止した後、原子炉の廃止が決定されましたが、現在では、放射線同位元素の取り扱い施設としてリニューアルされています。本学の原子力安全工学科や早稲田大学との大学院「共同原子力専攻」が、原子力・放射線の実験実習に使っています。また、放射線モニタリングデータの提供による原発事故支援や市民への放射線教育を実施するなど、社会貢献を目的とした施設利用と、学生が原子力について考えを深める機会を提供しています。

原子力安全工学科

原子力安全工学科の教育目標は、「原子力・放射線の正確な知識に立脚し、電気・機械の基礎技術能力を身につけ、倫理観をもち、かつ、原子力システムの安全評価に関する基礎知識を身につけた専門技術者を養成すること」です。これを達成するため、教育研究は以下のように編成されています。

- (1) 1年次では、物理・化学・生物などの自然科学系と微分積分学や線形代数学等の数学系の授業科目、情報リテラシーやプログラミング基礎などの情報系の科目の他に、工業力学、機械工作概論（実習）、基礎設計製図などの機械系基礎科目そして放射線概論や原子力汎論などの原子力基礎の科目、同時に、工学リテラシー、環境概論などの工学教養科目も学び、原子力技術者としての素養を身につけます。
- (2) 2年次の原子力工学の教育の段階では、狭義の原子力技術だけに限定せず、この技術を機械工学、電気電子工学と原子炉工学及び放射線計測を基礎とする技術の融合として捉え、学生には電気・機械・放射線に関する実験実習を行ない、工学基礎技術をも修得するとともに、原子力技術者として必要な技術者倫理や技術に関する法規体系についても学修します。
- (3) 3年次では、原子力技術者としての必要な技術者倫理を学んだ上で、原子力保全工学、原子力計測制御工学、原子力安全管理工学及び核燃料サイクル工学を専門教育の中核とする原子力技術者教育、原子力施設の放射線環境の保全に重点を置き、放射線医療や加速器利用に関わる放射線利用の教育、さらに耐震安全性を確保するために必要な知識、技術に重点をおいて、リスク評価に基づく原子力施設の安全管理を実機展開できる人材の育成を行います。
- (4) 理論だけでなく、「見て、触れて理解する」の教育をモットーとするために、本学施設を利用した原子力の安全に関わる基礎的な放射線・原子力実験を行った後、学外の原子力関連機関・施設との連携によって、原子力プラントシミュレーション、原子炉運転実習、原子力技能訓練等、従来の実験室レベルでは得られない、実機もしくは実物を模擬した設備の活用による実習を多く取り入れ、理論だけでなく実践を通して、原子力の安全技術を修得します。

3. 入試概要

1. 趣旨

東京都市大学 工学部 原子力安全工学科の趣旨を理解し、原子力・放射線関係等の知識・技能等の修得を明確な目的とした人材を受け入れる。

2. 出願資格

原子力安全工学科の趣旨を理解し、当該学科で教育を受けるに十分な基礎学力を有し、原子力工学の分野での活躍を強く考えている者。高等学校卒業見込者、既卒者等制限は一切ありません。

ただし、いずれも学校教育法第90条および同施行規則第150条に規定される者とし、具体的には次の通りです。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者および平成31年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および平成31年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者。これらの者は、次のとおりである。
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および平成31年3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずるもので文部科学大臣が指定した者
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成31年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成31年3月31日までに修了見込みの者
 - エ 文部科学大臣の指定した者
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）又は平成31年3月31日までに合格見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
 - カ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもので平成31年3月31日までに18歳に達する者
 - キ 本大学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者

※上記（3）カの適用により出願を希望する場合は、必ず出願前に本人の学習歴等を明らかにする書類および平成31年3月31日までに18歳に達することを証明する書類を入試センターに提出すること（詳しくは入試センターにお問い合わせください）。

3. 募集人員／選考方法

原子力人材入試における募集人員は下表のとおりです。

学部	学科	募集人員	選考方法
工学部	原子力安全工学科	6名	(1) 調査書 (2) 志望理由書 (3) 課題レポート (4) 面接（学修内容の確認・提出レポート内容に関する面接官との討議を含む）

注意：出願時に健康診断書の提出は必要ありませんが、身体の障がい等により、受験および就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、必ず**出願開始2週間前までに**入試センターまでその旨を連絡してください。なお、事前のご連絡がない場合は、対応できない場合があります。また、学校保健法の定めるところにより入学後に実施する本学の健康診断を必ず受診してください。

【アドミッションポリシーについて】

入学後、本学での学修を無理なく進めるために、高等学校では各学部学科の指定する科目を履修していることが望まれます。指定科目は「2. アドミッションポリシー」の各学部学科の「高校での学習について」をご確認ください。なお、指定科目を履修していない場合でも、出願を認めないということではありませんので、不安な点がございましたら入試センターまでお問合せください。

【個人情報の取り扱いについて】

出願書類を通じて取得した住所・氏名等の個人情報は、大学からの連絡等の発送や統計的集計に利用いたします。それらの業務を超えた利用はありません。また、個人情報は厳重に管理いたします。

4. 出願手続

東京都市大学 原子力人材入試

1. 出願手続

出願は「出願登録（インターネット入力）」「検定料の入金」「出願書類の郵送」をもって完了します。
いったん受理した出願書類および入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。また、入学検定料振込時の受領書等は必ず本人が控えとして大切に保管してください。

出願書類	次頁参照
入学検定料	35,000円
出願期間	①平成30(2018)年10月25日(木)～11月1日(木) 21:30まで 出願登録（インターネット入力） 検定料の支払い（入力した日を含めて4日以内/かつ出願最終日時まで） ②平成30(2018)年10月25日(木)～11月1日(木) 消印有効 出願書類の郵送 郵送先：東京都市大学 入試センター [住所] 〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1 [電話] 03-5707-0104 (代) インターネットでの出願登録後、出願書類を簡易書留・速達で本学入試センター宛に郵送してください。

2. 出願登録（インターネット入力）

東京都市大学の出願登録・受験票印刷・合否確認には「マイページ」への利用者登録が必要です。
マイページは、8/27(月)より利用者登録ができるようになります。



<マイページ未登録の場合>

1. インターネット出願サイト (<http://www.guide.52school.com/guidance/net-tcu/>) にアクセスしてください。
携帯電話のバーコードリーダー機能を使って、右上のQRコードを読み取ると、素早くアクセスできます。
2. 「利用案内 手続きを始める」タブで、出願登録の流れを確認してください。
3. 「マイページ 受験票・合否」タブで、登録に必要な事項を確認してください。
4. ページ上部の「マイページ」ボタンを押し、必要な情報を入力の上、「マイページ」を作成してください。
5. 「マイページ」 (<https://exam-entry.52school.com/tcu/my>) にログインしてください。
6. 右側メニューの「出願登録」ボタンを押し、画面の指示に従って出願登録を行ってください。

<マイページ登録済の場合>

1. 「マイページ」 (<https://exam-entry.52school.com/tcu/my>) にログインしてください。
2. 右側メニューの「出願登録」ボタンを押し、画面の指示に従って出願登録を行ってください。

インターネット出願の入力操作で疑問に思ったら・・・

インターネット出願サポートセンターへ TEL : 0120-752-257

3. 検定料の支払い

- (1) 入学検定料として35,000円が必要となります。
- (2) 入学検定料は出願登録後、最寄りのコンビニエンスストア（セブン-イレブン・ローソン・ファミリーマート、サークルKサンクス・ミニストップ）、ペイジー（「Pay-easy」マークのある全国のゆうちょ銀行や各銀行等のATM）または、クレジットカードで納入してください。
- (3) 入学検定料の納入の際には、入学検定料の他に決済手数料（900円）がかかります。
- (4) 出願最終日を含む場合は最終日（23:59）までに納入してください。納入期限を過ぎた場合は、出願取り消しとなりますのでご注意ください。
- (5) 出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は、受験できません。

※金融機関の窓口での取り扱いはありません。

※一旦納入した入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しませんので、充分注意してください。

※家族や知人が代理で手続をする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。

4. 出願手続

4. 出願書類

- (1) 黒のボールペンで記入してください（フリクションペン等消えるものは不可）。
- (2) 各出願書類の太枠内のみ記入し、選択該当事項には○印を付してください。
- (3) 訂正を要する場合は、修正テープ等を使用してください。
- (4) 提出書類はすべてA4サイズで印刷してください。
- (5) 「写真」は合計2枚必要になりますので、あらかじめ用意してください。
 - ・上半身正面脱帽、枠無しで、出願日より3ヶ月以内に撮影されたタテ4cm×ヨコ3cmの身分証明書用の写真（カラー、白黒不問）。
 - ・万が一はがれた時のため、裏面に氏名を記入（シールのものはそのまま貼付）。

出願書類		注意事項
1	インターネット志願票 (顔写真1枚貼付) 出力	インターネット インターネット出願登録終了後に印刷してください。
2	宛名ラベル 出力	インターネット インターネット出願登録終了後に印刷し、封入書類を確認してください。 封筒に貼り付けて出願書類一式を郵送してください。 封筒はA4サイズが折らずに入るものを各自で用意してください。
3	調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身高等学校長が発行するもので厳封されたものに限り、 ・出願日より6ヶ月以内に発行されたものに限り、 ・高等学校卒業程度認定試験（高認）合格者並びに大学入学資格検定合格者は、その成績証明書を以て調査書に代えます。 ・調査書の提出が困難な場合は、これに準ずる資料を提出してください。該当する資料がない場合は、必ず出願前に入試センターへお問い合わせください。
4	志望理由書（面接票） (顔写真1枚貼付) A票	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページから所定書式「A票」を印刷し、必ず本人が自筆で記入してください。 ・写真を貼付してください。
5	課題レポート ※ B票 または 任意	<ul style="list-style-type: none"> ・所定書式B票または任意書式により、A4サイズによる、5ページ（4,000字）程度のレポートを作成してください。 ・レポートは以下（欄外記載）の4つの中から選択してください。 ・作成したレポートに「タイトル」をつけてください。 ・「5ページ（4,000字）程度」について、枚数制限はありません。少なくとも多くても、レポートとしてまとまっていれば構いません。 <p style="text-align: center;">B票利用の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページから所定書式「B票」を印刷してください。 ・このB票は1枚が800字のページ設定になっていますので、必要な枚数を印刷するか、コピーしてください。 ・すべての用紙に氏名等とページ番号を記入してください。 ・別途PC等で作成した図表や、参考文献からポイントとして抽出した図表等を糊やテープで貼り付けても構いません。 <p style="text-align: center;">任意書式利用の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4サイズであれば、書式や文字ポイント等に条件はありません。 ・すべての用紙に氏名等とページ番号を記入してください。記入位置なども自由です。 ・ワード、エクセル、パワーポイント等による作成や図表等の利用も可能です。
6	パスポートのコピー (外国籍を有する者のみ対象)	・パスポートは、氏名・顔写真・生年月日・パスポート番号・サイン・有効期限が記載されているページをコピーし、A4サイズで提出してください。
7	在留カードのコピー (外国籍を有する者のみ対象)	・カードの両面を各々拡大コピー（140%位）し、A4サイズで提出してください。

※ 課題レポート について

以下の課題から選択し、タイトルは自由に設定してください。

課題1	研究発表型： 原子力・放射線等の技術の解説	原子力または放射線のしくみや活用方法について研究し、基礎知識のない人たちを対象として仮定し、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。 タイトルは自由に設定してください。また、あなたがさらに学修したい内容についてもまとめてください。
課題2	社会科学型： 原子力発電所の現状と課題	原子力発電所の政策動向や技術の進展について、基礎知識のない人たちを対象として仮定し、できるだけ分かりやすく説明するレポートを作成してください。 タイトルは自由に設定してください。また、あなたの考える課題や将来像についてもまとめてください。
課題3	セミナー参加型	各種セミナー等に参加し、セミナーの内容を踏まえ、あなたの考え方をまとめてください。
課題4	参考図書型	本学が紹介する原子力関連書籍を読み、あなたの考え方をまとめてください。

▶課題レポート作成のための参考資料・セミナー企画・参考図書などについて、本学のホームページや「原子力人材入試」案内等で随時紹介していますので参考にしてください。

5. 試験日・選考方法

東京都市大学 原子力人材入試

1. 受験票

- (1) 受験票はマイページから、平成30(2018)年11月12日(月)以降に印刷してください。
郵送はいたしません。
※受験票は、本学で出願書類のチェックが完了次第印刷可能となります。
インターネット出願後すぐには印刷できませんのでご注意ください。
- (2) 受験票は、試験当日に必ず持参してください。
万が一、受験票を忘れた場合は、試験本部に申し出てください。
- (3) 印刷した受験票の記載内容に間違いがありましたら、入試センターまで連絡をしてください。

2. 受験票の印刷手順

受験票の印刷はマイページから行います。

※マイページの登録についてはP4.「4. 出願手続」の「2. 出願登録(インターネット入力)」を参照してください

1.

マイページ (https://exam-entry.52school.com/tcu/my) にログインしてください。
--

↓
2.

右側メニューの「出願確認・受験票の印刷」ボタンを押してください。

↓
3.

「郵送書類の確認が終わった出願情報」から「オンライン受験票」のボタンを押してください。

↓
4.

受験票が表示されますので印刷してください。

インターネット出願の入力操作で疑問に思ったら・・・

インターネット出願サポートセンターへ TEL : 0120-752-257

3. 試験日・選考方法

試験日	平成30(2018)年11月18日(日)				
	集合時間	9:30 面接開始 10:00 ※受験票で集合時間を確認してください。			
	集合場所	出願時に希望した試験場となります。			
		<table border="1"><tr><td>世田谷キャンパス</td><td>東京都世田谷区玉堤 1-28-1 東急大井町線「尾山台」駅 徒歩12分</td></tr><tr><td>いわきサテライトセンター</td><td>福島県いわき市平字田町 120 番地 LAT0V6 階 いわき産業創造館 JR磐越東線、JR常磐線「いわき」駅 徒歩3分</td></tr></table> <p style="text-align: right;">※P.7の「5. 試験場案内」を参照</p>	世田谷キャンパス	東京都世田谷区玉堤 1-28-1 東急大井町線「尾山台」駅 徒歩12分	いわきサテライトセンター
世田谷キャンパス	東京都世田谷区玉堤 1-28-1 東急大井町線「尾山台」駅 徒歩12分				
いわきサテライトセンター	福島県いわき市平字田町 120 番地 LAT0V6 階 いわき産業創造館 JR磐越東線、JR常磐線「いわき」駅 徒歩3分				
選考方法	面接(学修内容の確認・提出レポート内容についての面接官との討議を含む)により選考を行います。				

4. 受験者心得

- (1) 集合時間
 - ①試験当日は受験生控室に午前9：30に集合してください。
 - ②受験生控室への入室は、集合時刻の30分前からとします。
- (2) 試験日当日に持参するもの
 - ①受験票
 - ②入学試験要項（大学所在地、注意事項の確認のため）
- (3) 試験場および試験室等の注意
 - ①試験日まで、試験場への交通所要時間等を確認しておいてください。
（出願時に申請内容により試験場が異なるので充分注意してください。）
 - ②試験場内では本学係員の指示に従ってください。
 - ③受験生控室、試験室、面接控室等は試験日当日に掲示で周知します。
 - ④携帯電話等の電子機器類は、控室および試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。
試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- (4) 受験上の注意
 - ①集合時間に遅刻した場合は、本学係員に申し出て、指示を受けてください。
 - ②やむを得ない事情により、指定集合時間に到着できないことが明白となった場合には、直ちに下記入学試験本部の本学係員へ電話連絡し、指示を受けてください。

・入学試験本部（世田谷キャンパス） ☎03-5707-0104
 ※いわきサテライトセンターでの受験の場合も世田谷キャンパスに連絡ください。

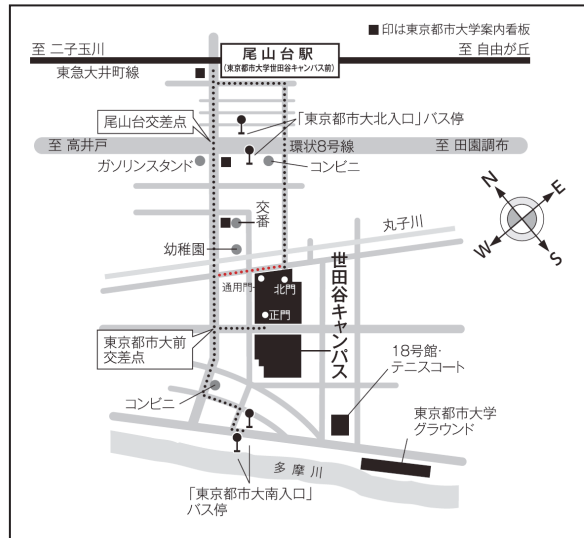
- ③原則として受験票に指示された面接時刻から20分を超える遅刻者は受験を認めません。
- ④面接審査終了後は順次帰宅となります。なお、面接審査終了者は受験生控室に再入室できません。

5. 試験場案内

◎世田谷キャンパス

- 所在地 東京都世田谷区玉堤 1-28-1
- 最寄駅 東急大井町線「尾山台」駅

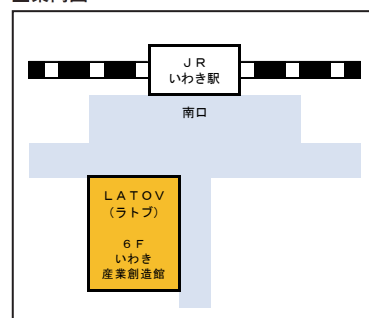
■案内図



◎いわきサテライトセンター

- 所在地 福島県いわき市いわき市平字田町 120 番地 LATOV 6 階
 (LATOV 6 階 いわき産業創造館)
- 最寄駅 JR 磐越東線、JR 常磐線 「いわき」駅

■案内図



6. 合格発表・入学手続

1. 合格発表

選考の合否（合否結果）はインターネットで発表するとともに、郵送で通知します。
合格した場合は期日までに「入学手続」を完了してください。

合格発表日	平成30(2018)年11月30日(金) 10:00
発表方法	郵送 選考結果は本人宛に郵送で通知します。 インターネットによる合否案内 10:00以降にマイページから合否案内を行います。

※掲示での合格発表はありません。

※電話・Fax・Eメールその他による合否の問い合わせには一切応じません。

2. インターネットによる合否案内の利用手順

マイページより、インターネット上で合否結果を確認することができます。

携帯電話のバーコードリーダー機能を使って、右のQRコードを読み取ると、素早くマイページにアクセスできます。

※マイページの登録についてはP4.「4. 出願手続」の「2. 出願登録（インターネット入力）」を参照してください。



1. マイページ (<https://exam-entry.52school.com/tcu/my>) にログインしてください。
- ↓
2. 右側メニューの「合否結果」ボタンを押してください。
- ↓
3. 「利用上の注意」を一読し、同意する場合は「同意して次へ」ボタンを押してください。
- ↓
4. 「誕生日」と「受験番号」を入力し「次へ」ボタンを押してください。
- ↓
5. 合否結果が表示されます。

インターネット出願の入力操作で疑問に思ったら・・・

インターネット出願サポートセンターへ TEL : 0120-752-257

6. 合格発表・入学手続

東京都市大学 原子力人材入試

3. 入学手続

合格者は、本学入学のために、期限内に入学手続書類を提出し、入学金、授業料、後援会費および校友会終身会費分納金を納入してください。一度納入した入学金、授業料および後援会費等は返還しませんのでご注意ください。詳細は合格通知とともにお知らせします。

手続期限	平成30(2018)年12月7日(金) 消印有効
手続方法	①入学手続書類の提出：郵送 ②入学金、授業料、後援会費および校友会終身会費分納金の納入：銀行振込

4. 納入金

■工学部

(単位：円)

区分 納入金	初年度納入金額		
	一括納入の場合	分割納入の場合	
		入学手続時 平成30年12月7日まで	平成31年10月18日まで
入学金	240,000	240,000	—
授業料	1,380,000	690,000	690,000
後援会費	50,000	50,000	—
校友会終身会費分納金	10,000	10,000	—
合計	1,680,000	990,000	690,000

(1) 入学金および授業料等

授業料の分納を希望する場合は、入学手続時と平成31(2019)年10月18日(金)※までの2回に分割して納入することができます。また、次年度以降の授業料は、平成30(2018)年7月現在未定のため、確定後納付書でお知らせします。

※10月20日が土・日・祝日にあたるため、その前営業日までとなります。

(2) 後援会費について

本学には学生生活向上を図るため、在学生の保護者等により組織された「東京都市大学後援会」があり、新入学生の保護者の方々に入会していただいております。会費は50,000円で入学手続時一括払いとなっております。詳細は合格通知に同封する「入学手続要項」を参照してください。

(3) 校友会終身会費分納金について

本学には卒業生を正会員、在学生を準会員とする校友会組織「東京都市大学 校友会」があり、在学生への奨学金等、様々な支援活動を行っております。

会費は終身会費40,000円で、入学時に10,000円を納入していただき、2年次以降は各年次の授業料納入時に10,000円を納入していただきます。詳細は合格通知に同封する「入学手続要項」を参照してください。

(4) 納入金の返還

一度納入した入学金、授業料および後援会費等は返還しません。ただし、入学金を除く納入金については、入学手続完了後に返還する場合があります(後述「(6) 入学辞退」参照)。

(5) 寄付金(任意)

詳細は入学後にご案内いたします。

(6) 入学辞退

入学手続完了後にやむを得ぬ理由により入学辞退を希望し、原則として平成31(2019)年3月30日(土)12時までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除く納入金は返還します。詳細は、合格通知の際に同封する「入学手続要項」を参照してください。

5. 入学準備指導について

本学では、4月からの本学における勉学にスムーズに入れるよう、入学準備指導を企画しています。AO型入試・指定校推薦・公募推薦入試・原子力人材入試による入学予定者に対して、平成30(2018)年12月15日(土)(予定)と平成31(2019)年2月下旬の2回ガイダンスを予定しておりますので、ご承知おきください。日程は変更となる場合があります。なお、詳細は本人宛合格通知に同封する案内で必ずご確認ください。